

# 株式会社 構造ソフト

## 今月のイチオシ

2023年5月号

### 拡張情報

「BUILD.一貫VI」 (Ver.1.09) …P1

### Q&A (適判等からの指摘事例)

「BUILD.一貫VI」 Q&A …P5

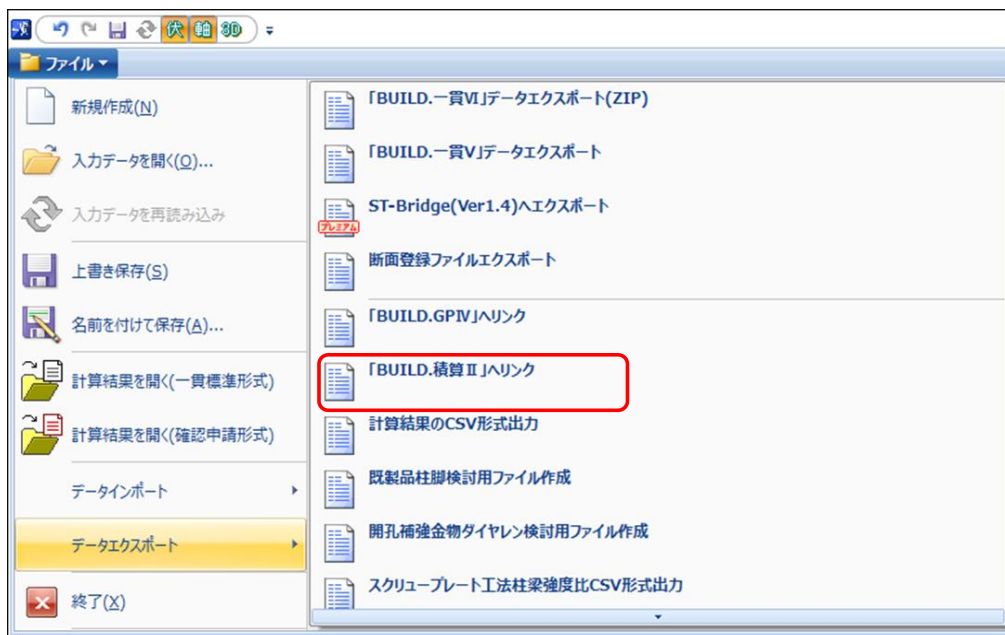
#### ◆「BUILD.一貫VI」 (Ver1.09)

##### ・「BUILD.積算II」へのデータリンクに対応

2023年4月にリリースした「BUILD.一貫VI」 (Ver.1.09) より、躯体積算プログラム「BUILD.積算II」にデータリンクできるようになりました。

##### ・「BUILD.積算II」へのデータリンクの方法

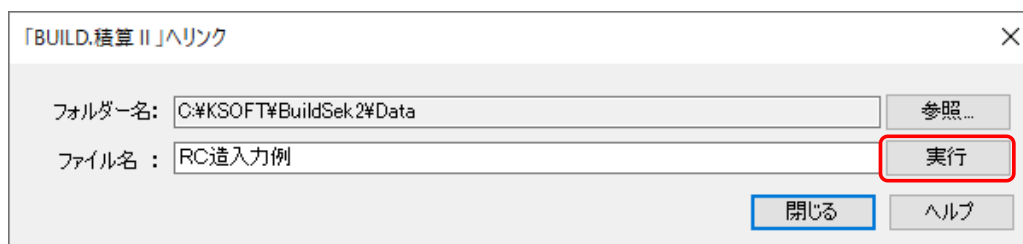
「BUILD.一貫VI」で計算を行ったのち、リボンの[ファイル]-[データエクスポート]から[「BUILD.積算II」へリンク]を選択します。なお、「BUILD.積算II」へデータをリンクするためには、準備計算まで終了している必要があります。



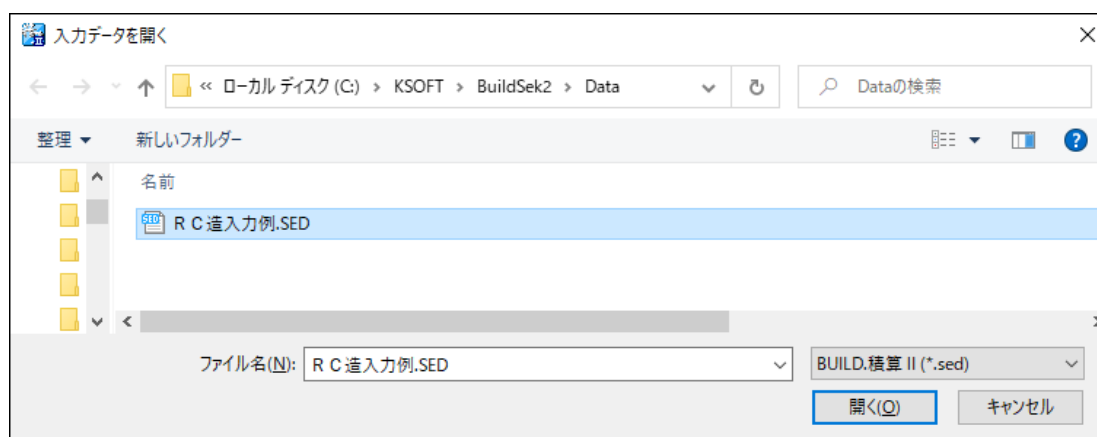
「[BUILD.積算Ⅱ]ヘリンク」画面が表示され、データを作成する先のフォルダー名の選択と、作成するデータのファイル名の入力が必要となります。

フォルダー名のデフォルト（初期設定）は、「BUILD.積算Ⅱ」の「環境設定」画面で[入力データ保存フォルダ]として設定したフォルダーになっていますので、通常は変更する必要はありません。もし変更を行った場合、次回以降のリンク時は前回のリンク時に使用したフォルダー名になります。

ファイル名のデフォルトは、「BUILD.一貫Ⅵ」の入力データ名と同名としています。必要に応じて変更してください。



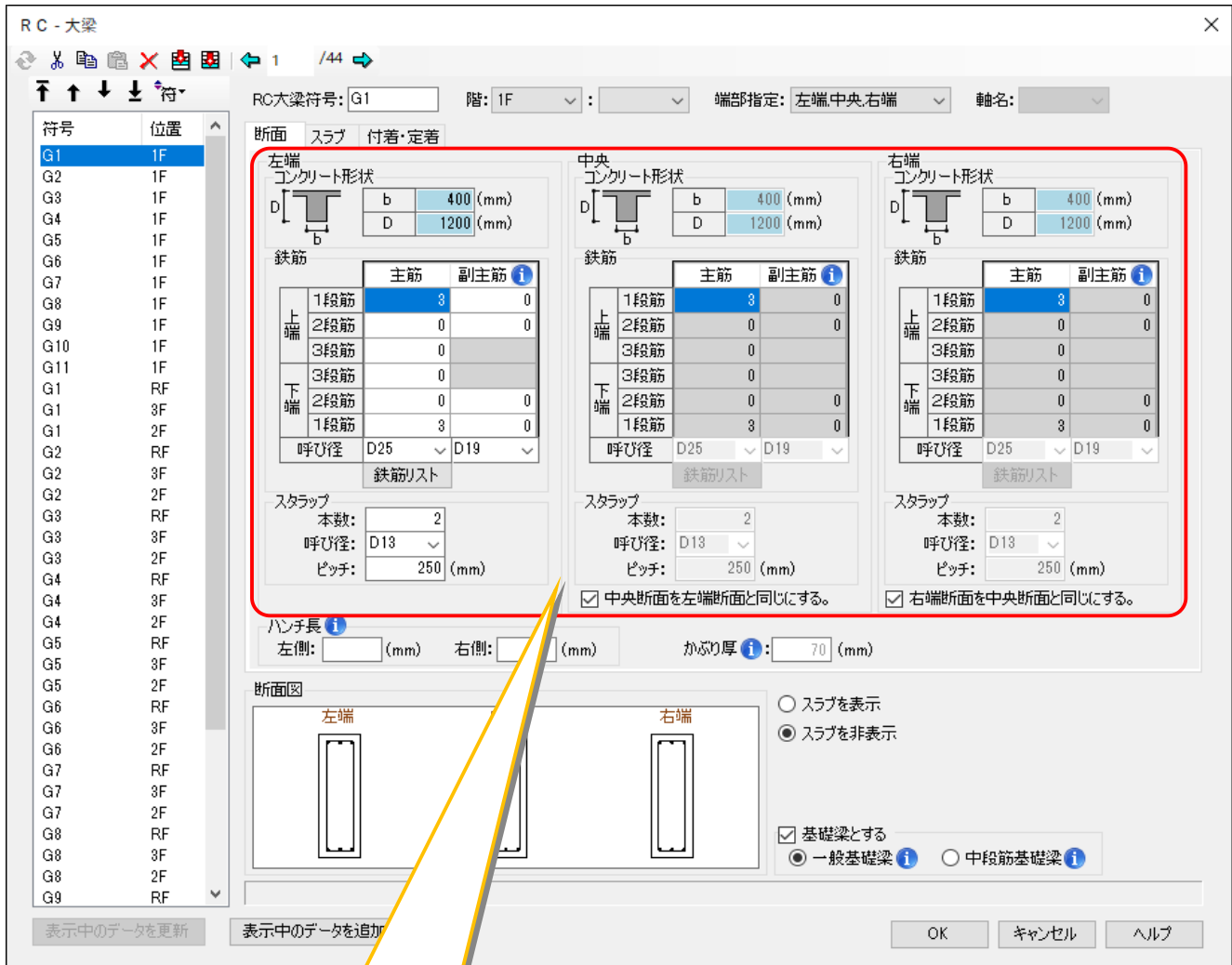
[実行]ボタンを押すと、「BUILD.積算Ⅱ」用の入力データが作成され、「BUILD.積算Ⅱ」で開くことができるようになります。



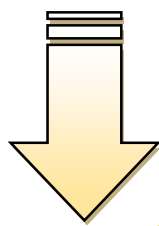
・「BUILD.一貫VI」の入力が「BUILD.積算II」の躯体数量の積算に反映

「BUILD.一貫VI」で入力した部材の断面形状や鉄筋本数などのデータを用いて、「BUILD.積算II」で躯体数量の積算を行います。

■「BUILD.一貫VI」の入力画面



「BUILD.一貫VI」で入力したデータ



「BUILD.積算II」の躯体数量の積算に反映

■「BUILD.積算II」の計算書

14.1.2 《 大梁計算書 (コックト, 型枠, 鉄筋) 》

階	符号	強度	コンクリート	計算式	型	鉄筋	形状	規格	径	m/本	本	所	m/全	圧接		
1F	G1	通称 Y0-X0 FC30	0.40*1.20*6.93	1	3.04	0.40*6.93	1	2.53	上通し	SD345	D25	7.40	3	1	22.20	3.0
						1.05*6.93	2	13.28	下通し	SD345	D25	7.40	3	1	22.20	3.0
							S T P	SD295	D13	3.20	30	1	96.00			
							腹筋	SD295	D10	6.80	6	1	40.78			
							幅止	SD295	D10	0.40	24	1	9.60			



